

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年02月08日

計画の名称	観光県としての魅力向上とみどりの保全を目指した都市公園づくり（第2次）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	奈良県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの世界遺産、多数の国宝など日本を代表する文化財、古都における歴史的風土や景観の適正な保存・活用を推進し、周遊型観光地としての魅力を高めます。</li> <li>・生物多様性に資する生物生息域、地域住民・ボランティア・民間事業者などのみどりに関する活動・教育の場となる緑とオープンスペースを保全・創出・活用します。</li> <li>・住み慣れた地域で、安全で安心して健やかに暮らしながら健康長寿をめざします。</li> <li>・災害時の避難拠点・避難路を確保し、災害に強いまちづくりを推進します。</li> </ul>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,003	A	11,989	B	0	C	14	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.11	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	・奈良県への観光客入込客数を44,210千人（H30）から49,660千人（R4）に増加 奈良県の観光客入込客数	44210千人	46860千人	49660千人
2	・県民アンケートでの公園に対する満足度を2.90（R1）から2.92（R5）に上昇 県民アンケートでの公園に対する満足度	3満足度	3満足度	3満足度

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
奈良県の観光客入込客数：奈良県観光客動態調査報告書（奈良県観光局インバウンド・宿泊戦略室） 当初現況値はH30、中間目標値はR2、最終目標値はR4県民アンケートでの公園に対する満足度：当初現況値2.90(R1)、中間目標値2.91(R3)、最終目標値2.92(R5)														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	都市公園事業(奈良公園)	公園整備 A=45.0ha	奈良市						2,095	-	-
	A12-002	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	都市公園事業(平城宮跡歴史公園(東側))	用地買収、公園整備 A=0.9ha	奈良市						5,127	-	-
	A12-003	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	都市公園事業(平城宮跡歴史公園(南側))	用地買収、公園整備 A=4.9ha	奈良市						4,579		-
	A12-004	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	都市公園事業(馬見丘陵公園)	公園整備 A=56.2ha	広陵町、河合町						188	-	-
											小計						11,989		
											合計						11,989		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	都市公園事業（平城宮跡 歴史公園（南側））	アドバイザー業務	奈良市						14	-	
公募により民間の優良な投資を誘導し、県の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上を図るため。																			
											小計						14		
											合計						14		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	976				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	976				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	914				
翌年度繰越額 (f)	62				
うち未契約繰越額 (g)	34				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	3.48				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					